

行政報告

一 物価高騰対策事業の進捗について

現在も物価高騰等による市民生活への影響が続く中、令和五年第二回市議会臨時会で御承認いただいた物価高騰対策事業につきまして、全庁を挙げて取り組んでいるところでございます。

まず、国の物価高騰対策に応じた事業の進捗についてでございます。

低所得の子育て世帯に対し、子供一人当たり五万円を支給する事業につきましては、既に、五月中に対象者への支給を完了しております。

今後、収入が激減し、新たに支給対象となる世帯につきましても速やかに対応してまいります。

また、低所得世帯に対し、一世帯当たり三万円を支給する事業につきましては、早期に支給が開始できるよう準備を進めており、この度、昨年の収入に基づく対象世帯が確定したことから、七月には支給を開始することとしております。

次に、防府市独自の物価高騰対策事業の進捗についてでございます。

まず、物価高騰により家計への負担が大きくなっている子育て世帯を支援するため、中学生以下の子供一人当たり一万円分のクーポン券を配付する「子ども成長応援事業」につきましては、既にクーポン券の配付を開始しており、六月中には全ての対象世帯にお届けできる予定となっております。

次に、カーボンニュートラルといった観点からも、省エネ性能の高いエアコンや冷蔵庫への買い換えを応援する「省エネ家電更新促進事業」及びLPガスを利用している世帯に対し、一世帯当たり五千円のクーポン券を配付する「LPガス利用世帯応援事業」につきましては、五月から受付を開始しております。

また、LPガス利用事業者を応援する「LPガス利用事業者支援事業」につき

ましては、六月十五日から受付を開始することとしております。

さらに、デジタル化の観点等から、交通系ＩＣカードを利用したタクシー料金の支払い時に一乗車当たり三百円を割り引く「タクシー利活用促進事業」につきましても、七月から利用していただけるよう準備を進めているところでございます。

以上、物価高騰対策事業の進捗について御説明申し上げます。市民や事業者の皆様にも効果を早期に実感していただけるよう、今後もスピード感を持って取り組んでまいります。

二 新庁舎建設の進捗状況について

来年度の完成を目指して進めております新庁舎建設工事につきましても、地盤が想定以上に強固であったことから、建物杭の設置に時間を要する局面もございましたが、現在は、基礎工事がおおむね完了し、来年中には完成する見通しとなっております。

市議会議員の皆様や市民の皆様には、新庁舎建設に当たり御不便をお掛けしておりますが、引き続きの御理解と御協力をお願い申し上げます。

また、新庁舎は、免震構造を採用しており、免震装置の取付けが六月中に完了する見込みとなりましたことから、七月には、工事現場見学会を開催し、市民の皆様にも免震装置を知っていただくこととしております。

なお、地盤が強固であったことによる工法変更、さらには、資材高騰や労務単価の上昇などに対応するため、工事請負契約の一部変更議案を本議会に提出しております。

三 国の少子化対策への対応について

国は、「こどもまんなか社会」の実現に向け、今年度からこども家庭庁を発足

いたしました。

報道によりますと、岸田首相が掲げる「次元の異なる少子化対策」について総合的に検討する「こども未来戦略会議」において、「経済的支援の強化」、「子育て世帯へのサービスの拡充」、「共働き・共育での推進」の三本柱を中心に議論が進められ、この会議で示される「こども未来戦略方針」は、近日中に閣議決定される「骨太の方針」に反映されることとなっております。

本市では、第五次防府市総合計画の柱のひとつとして、切れ目のない子育て支援を掲げており、こども家庭庁の発足に合わせ、今年度、健康福祉部内にこども家庭統括室を設置し、国の動きに迅速に対応するとともに、全庁横断的に子育て世代に寄り添った支援を行うこととしております。

今後もこれから示される「子ども未来戦略方針」「骨太の方針」など国の動向を注視し、こども家庭統括室を中心に「こどもまんなか社会」の実現に向けてしっかりと取り組んでまいります。